

●ガバナー 田中 常浩 ●会長 清川 浩幸 ●幹事 慶徳 拓也 ●コミュニケーション委員長 中村 澄

ホームページ：http://www.hi-net.ne.jp/~hsrclub/ Email：hsrclub-2830@cd.hi-net.ne.jp

Facebook ページ：https://www.facebook.com/hachinoheminamirc/

 Facebook ページに「いいね！👍」をお願いします。

RI 第 2830 地区ホームページ：http://www.rotary-aomori.org/2020/

## 第 2245 回 例会 記 録

《お花見例会》

2023 年 4 月 13 日 (木)

点鐘 12：30 於 南宗寺

レポート No. 1677



### 《会長要件》清川会長



皆さんこんにちは、本日は、お花見例会です。

前は 2019 年 4 月 25 日、西村会長年度でした。4 年ぶりに南宗寺さんで行う事が出来嬉しく思います。今年は例年になく桜の開花が早く、昨日の風と朝の雨で花が散らないか心配でしたが、何とか持ちこたえました。

今週末は花見が盛んに行われると思いますが、コロナの状況も一桁台と二桁台と行ったり来たりです。昨年の弘前の状況にならない様に皆さんご注意ください。

さて、昨日のNHKのクローズアップ現代で、FIRE生活者が増えてきていることが取り上げられていました。これは、アメリカの 401 条項の投資に関する事で給与の一部を投資して退職後に受け取り税制面でも優遇措置される法律です。大きく運用ができ 50 歳で早期に引退する人たちが増えていました。日本でも通称日本版 401Kと言われる確定拠出型年金と確定給付年金がスタートしましたが、これは企業が掛け金を掛けて退職金の一部として始めた制度です。企業にとって企業年金の運用負担が大きくなったため、また、バブル崩壊による株価下落が大きな要因でした。今は、制度も変わり iDeCo と確定拠出型年金の組み合わせの割合が大きくなってきました。

ソフトバンクの孫会長も 50 歳で引退すると著書に書いていましたが、現実的には 65 歳まで仕事するようです。ただ、その様な生活が良いのか、私のように体調を崩し仕事がしたくても出来ない人もいます。また、子供の教育的にどうなのかなと個人的には思います。どんな人でも最後は南宗寺さんと同じ、お寺さんにお世話になります。人それぞれの考え方があると思いますが、職業奉仕・社会奉仕などロータリー活動によって助け合う社会が出来る様になって欲しいとそう思っただけです。

本日の田口会員の卓話を聞いてこれからの人生を考えてみたいと思います。

### 《出席報告》伊藤副幹事

本日の例会はお花見例会です。

田口会員いや田口住職、本日は、よろしくお願ひ致します。

### 《幹事報告》伊藤副幹事



・蕪島海岸清掃、地区研修協議会、南風会ゴルフ、青森 RC 創立 70 周年の案内を FAX しています。出欠の返事がまだの方はおしらせ下さい。青森 RC は出席の方のみのご連絡で結構です。

・例会変更のお知らせ、八戸北 RC 5 月 2 日 (火) 任意休会、5 月 9 日 (火) 日時変更、5 月 30 日 (火) 時間変更、八戸中央 RC 5 月 1 日 (月) 任意休会、どちらのクラブもメーキャップは受け付けています。

### 《委嘱状伝達》



2023-2024 地区公共イメージ向上委員 吉田立盛会員

### 《ニコニコボックス》松橋副委員長

清川会長：本日はお花見例会です。桜もちょうど見頃です。田口住職、本日の卓話よろしくお願ひいたします。

田口会員：ニコニコ

赤穂会員：田口さん、よろしくお願ひします。

米内会員：お花見、田口様ありがとうございました。

伊藤会員：田口さん、お世話になります。

配偶者誕生日：松橋会員



## 《会員卓話》 田口会員



今日は初めてロータリーで満開の桜の下で、今迄一回もなかったですが、4年ぶりのお花見になります。我々が入ったところは金吹沢でやりました。ブルーシート持参でビールも持って飲んだものです。何回かやりましたがそれ以来ずっとやっていません。最近はお寺でやっていたのですが、コロナで4年くらいお休みしました。先程会長も言っていました、初めて満開の桜の下で出来ました。ありがとうございます。

今日は、先週三八地区の会合があり、その時に講演をしましたがその時の資料がありましたので、それを説明しながらやりたいと思いますのでよろしくお願ひします。どうぞ皆さん、ここを出るとすぐ忘れられると思ひまして、紙に書いてあります。

2月に77才になりまして、京都にうちの本山の妙心寺というお寺がありまして、皆さん知っている石庭のある竜安寺、あれはうちの本家寺になります。そこに行ってきたのですが、77才のお祝いのご招待で自動車賃から何から何までタダで、奥さんも連れて行ってもいいという事で全国から30人位集まりました。私は一人で行ったのですが、10日、11日、12日と本山で儀式がありまして、一晩泊って飲んで遊んできましたが、ホテル代もすべてタダで、本当は今日までいる予定だったのですが、これがあったのでタベ遅くに帰って来ました。(京都での楽しいお話しあれこれ)

今日は30年くらい使っている資料「価値観の響育」というどこでも使っている事をお話します。「響育」と言うのは「教える」ではなく「響く」で、皆さんピンと来ないかもしれませんがこの字を使っています。そこに書いてあります「八正道(はっしょうどう)」と言うのは仏教の基本方針でございまして、一番難しいのは1番目の「正見(しょうけん)」正しくものを見る、正しくものを見ると言うのは一番難しいです。わたしは小学生や中学生にも講演に行きますが「リンゴはどっちに落ちますか」と質問す

ると「下に落ちる」と答えが来ます。「どうして」というと「万有引力だ」との答えですが、「それは、馬鹿の一つ覚えだ、台風が来れば横に飛んでいくし、竜巻が来れば上に飛んでいくではないか」と、この様にものを正しく見る「正見」というのは非常に難しい、ですから仏教で「正しくものを見なさい」と言うのは、極端に言えば「悟り」という事で非常に難しいです。これに色々書いてありますが8番目の「商定(しょうじょう)」、座禅をすることを「正定」と言います。あとは皆さん知っている事ばかりです。「八正道」1、正見(しょうけん)正しくものを見る、2、正思唯(しょうしゆい)正しくものを考える、3、正語(しょうご)正しくことばを語る、4、正業(しょうごう)正しい行いをする、5、正命(しょうみょう)正しい生活をする、6、正精進(しょうしょうじん)正しく目的に向かって努力する、7、正念(しょうねん)常に仏道に思いをこらす、8、正定(しょうじょう)正しく心を集中して安定する。

その下に、第一に健康と体力とありますけれども、1から10番目までありますが、今回若い人たちが多かったのでこのお話をしました。私も健康と体力には自信があったのですが、一昨年4か月入院しまして13キロ痩せました。(会員から元気そうになりましたねとの掛け声)お陰様で元気になりました。去年2月から毎晩飲んでます。タバコだけは止めました。一昨年1月、年が明けたら具合が悪くて、病院に行き全部調べてもらいましたら「肺癌ではないか」と言われましたが、癌はどこにもありませんでした。「コロナか」と聞くと「コロナではないが一箇所悪いところがある、結核だ」と言われ、そんな病気がまだあるのかと思ひましたが、若いとき、学生時代に貰ったものが体が弱って出てきたという事でした。痛くも痒くもなく咳も出なかったのですが、青森市の浪岡にある国立病院へ隔離されまして、公共の乗り物で来るなどということでしたから、息子の車で行きました。それからずっと誰にも会えないし、個室で全部鍵がかかってドアも窓も特殊な作りでした。エアコンも皆さん使っているのは外の空気を取り入れますが、病院のエアコンは伝染しないよ



うに外の空気とは全く混じらないものでした。毎朝ご飯を食べ、薬を飲んで、昼ご飯を食べて薬を飲んで、晩御飯を食べて薬を飲んで、風呂へ入って寝ているだけでしたので寂しかったです。テレビを見るしかなかったです。それでも私は薬を飲んで痒くなるとか全くなく、痛くもかゆくもないので1ヵ月で逃げ出したくなりました。逃げようと思っても逃げるところもなく、タバコを買う所も吸う所もないので諦めまして、タバコは完ぺきに辞めました。去年2月からはお医者さんが酒は飲んでもいいという事で、もともと私は一生酒でしたが、今は四合だけにしてあります。四合瓶でちょうどいいです。悪い習慣ですが「健康と体力」にはそういうのが必要かなと思っています。

4番目の常識不足、先日頼まれた講演で「正月」とは何かという話になり、「正月」と言うのは「修正会」といって正しく治す、という事です、1月、2月・・・12月、13月、14月とは行かず12月まで行くと1月に戻ります。これは一年間を振り返って修正して、正しく治して、また新しく出発するという事です。三元さんという呉服屋さんがありました、年の初め、月の初め、日の初めを三元、初めを元といいまして、一年を振り返って修正しようという事で、我々お寺で言う「修正会」、一年間を振り返って新しい事をやりましょうという事です。お屠蘇の屠は屠殺場の屠です。牛や豚を殺す、屠殺場と言うのはバラバラになった心をもう一回統一するという意味でお屠蘇と言います。我々は飲めばダメになりますけれども、ダメになってはいけなくて、あくまでもお屠蘇と言うのはバラバラになった心を正しくする、まとめるという意味ですから、それが9番目10番目に書いてあります。これは若い人向けの物で、皆さんのようなベテランにはあまり向かないかもしれませんが書いてみました。

第一に健康と体力。第二は、自立・自活能力の不足。第三に、自分の意見のなさ。第四に、常識不足。第五に、悪平等主義の蔓延。第六に、リーダーの不足。第七に、表現力・説得力の問題。八番目が、挑戦し続け、打たれ強くなれ。九番目は、無関心ではダメ。最後は、想像力を磨け。

次に「水五則」と言うのがありまして、昔、黒田孝高（官兵衛）という人が松山城を水攻めにしました。いくら戦を仕掛けても城が落ちないので、頭に来て川をせき止めて水浸しにして兵糧攻めにしました。黒田さんは自身を「如水」、水のごとくと名乗りました。その方の残した「水五則」です。

「指導とは、自ら行ずることである」一、自ら活動して、他を動かしむるは水なり。二、つねに己の進路を求めてやまざるは水なり。三、障害にあいて激しくその勢力を百倍し得るは水なり。四、自ら潔うして、他の汚濁を洗い、清濁あわせ容るる量あるは水なり。五、洋々として大海をみたし、発しては雲となり、雨雪と変じ、霧と化す。疑っては玲瓏たる鏡となり、しかも、その性を失わざるは水なり。こういう考え方で国を治めたという有名な方です。

最後に、荻生徂徠の「徂徠訓」です。荻生徂徠と言うのは江戸の中頃の儒学者で、有名なのは「赤穂浪士」を切腹させた方です。この方は儒学者ですが、

将軍綱吉が朱子学の学者と二人呼んで、どうするかと問われたときに、荻生徂徠は、やはり世の中を騒がせたから全員切腹、打ち首だと、もう一人の朱子学者は、主君の敵討ちをした忠臣で武士の鏡だから助けてはどうかと、実際、当時各藩から大石内蔵助などには家老になってくれないか、家来になってくれないかとの誘いがあったのを断ったのが荻生徂徠です。当時皆がどこかに就職していたらダメだったでしょうね、今我々が知っている赤穂浪士の話はなかったでしょうし、皆が切腹したから後世に伝わっているのでしょう。当時は民衆が、主君の敵を討った素晴らしい事だと讃え、どこの藩でも召し抱えたいといふ風潮だったのを断ち切ったのが荻生徂徠でした。

「徂徠訓」一、人の長所を初めより知らんと求むべからず。人を用いて始めて長所の現わるるものなり。二、人はその長所のみ取らば即ち可なり。短所を知るを要せず。三、己が好みに合う者のみを用うる勿れ。四、小過を咎むる要なし。ただ事を大切になさば可なり。五、用うる上は、その事を十分に委ぬべし。六、上にある者、下の者と才知を争うべからず。七、人材は必ず一癖あるものなり。器材なるが故なり。癖を捨てるべからず。八、かくして、良く用うれば事に適し、時に応ずるほどの人物は必ずこれあり。

この様に人を使うことを分かりやすく書いてあるので資料にいたしました。皆さん後で見てみたら当たり前の話ですから分かりますのでよろしくお願い致します。

私は今、福祉協議会の会長、八戸市の仏教会会長、八戸高校同窓会長と三つやっています、非常に疲れるので全てやめようかと思っています。ただ、福祉協議会は私の後を継いでくれる人が中々おらず、私みたいにテキトーな人間が良いのですが、テキトーではない人がいっぱい居るから、まじめにやると大変ですから、職員が110人くらい居りますので、一番多いのは児童館で80人位使っています。市内に15館あり散らばっています。(中略)23年やって去年勲章をもらいました。これは死ぬという意味かと思いましたが、私は今の所体にばい菌がないので、皆さんより長生きしたいと思っています。100歳まで頑張ります。その前に死んだらテキトーな事を言っていたと思ってください。

一番大変なのは高校の同窓会長で、一番いやです。先輩がいるから、八中生が3,000人位います。私と久保田君は高16回だからずっと後で、先輩がいる中での役なので大変です。今も7日の日入学式がありまして、挨拶がありました。コロナで来賓は私たった一人、来賓代表挨拶と言っても一人じゃないですか、卒業式は3月1日ですが3年間我慢しました。挨拶の中で最近使っているのが、子どもたちには「入学おめでとう」保護者と先生には、中国の北宋の時代にいた司馬光という学者の言葉から「子供を養って教えないのは親の過ちだ、先生が生徒を教えて厳しくなければ、先生の怠りだ」という事が書いてあるのでお話しするのですが、先生方は聞いてくれて「田口さん、毎年やった方がいい」といわれました。子供を養って教えないのはおかしい、挨拶でも何でも学校に全部任せるのはおかしいと思います

し、先生は厳しくなければ駄目だと思いますので話しています。今年八高も 130 周年なので、それが終われば私もやめます。10 年以上やりましたので、体中痛いし、痛くもないか、健康体ですけれどもやめたいと思っています。皆さんのお世話になってやっ

ているので。(中略)あまり長く話すと疲れるのでこれでやめます。昨日京都から帰ってきてちょっと疲れていますので、少し早いですがこれで終わります。今日はどうもありがとうございました。